

もっと知りたい！さんむの魅力講座 第18回

# 「ドカンに震えたまち～九十九里と米軍基地の10年～」 を制作して

講師：萩谷 智弘 氏(株式会社 広域高速ネット二九六)

戦後、アメリカ軍の占領下であった昭和23年から約10年間、九十九里町を流れる真亀川河口近くの海岸にアメリカ軍の「キャンプ・カタカイ」と呼ぶ基地がありました。毎日のように射撃演習が行われ、基地の存在は周辺に住む人たちの生活に大きな影響を与えました。

萩谷氏は令和7年に「ドカンに震えたまち～九十九里と米軍基地の10年～」という番組を制作し、基地が返還され70年近くが経ち、風化しつつある中取材を重ね、かつての「キャンプ・カタカイ」の様子を映像化しました。

今回の講座では、萩谷氏制作の作品を鑑賞後、制作時のお話を伺います。

日時：令和8年3月20日(金・祝)

午後1時30分～3時

受付：午後1時 開場 先着70名

※入場無料・事前予約不要・当日会場にて受付

会場：成東文化会館(山武市殿台290-1)

2階 視聴覚室

主催・お問い合わせ：山武市歴史民俗資料館

電話：0475-82-2842

